2013年PRI報告フレームワーク
組織概要

2013年10月

reporting@unpri.org

+44 (0) 20 3714 3187

目次

序文 3

基本情報 4

ゲートウェイ資産クラス実施指標 21

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

序文

本モジュールで報告される情報により、組織のステークホルダーは組織の種類や特性を理解し、PRI事務局は組織のピアグループを定義できるようになります。本モジュールでは、回答によって報告フレームワークの後半に表示される指標を決定し、さらには組織に関連しない指標については回答する必要がないようにするフィルタリングとしても機能します。

PRI Principles for Responsible Investment

セクション

基本情報

OO 01	指標のステータス 必須	目的 ゲートウェイ/グループ分け	原則 一般

OO 01	指標		
OO 01.1	組織または組織が提供するサービスに最もよく当てはまるカテゴリを選択してください。		
	資産保有者		**組織の主要な活動に最もよく当てはまるカテゴリを選択してください。**
	[a] 企業年金以外の年金またはスーパーアニュエーション、退職年金、積立基金、プラン		❍
	[b] 企業年金またはスーパーアニュエーション、退職基金、積立基金、プラン		❍
	[c] 保険会社		❍
	[d] 財団または基金		❍
	[e] 開発銀行		❍
	[f] 準備金 - ソブリンまたは政府が管理するファンド		❍
	[g] その他（具体的に記入してください）_____		❍
	運用会社	**組織が提供しているサービスを選択してください。**	**運用資産（AUM）に占める割合（%）**
	[h] ファンドの運用	❑	10%未満、10～50%、50%以上
	[i] ファンドオブファンズ、マネージャーオブマネージャーズ、サブアドバイザー商品	❑	10%未満、10～50%、50%以上
	[j] その他（具体的に記入してください） _____	❑	10%未満、10～50%、50%以上
	合計		**100%**
	[k] 執行および顧問業務のみ	❑	
OO 01.2	補足情報。 [任意]		

PRI Principles for Responsible Investment

OO 01	説明
OO 01	「その他」に回答すると、組織やピアグループのベンチマークの結果がゆがむ可能性がありますので、PRI事務局（reporting@unpri.org）までご相談ください。 *資産保有者* 資産保有者は、組織に最も近いカテゴリを選択してください。例えば、組織が年金と保険ファンドの両方を保有している場合、運用資産（AUM）に占める割合が最も大きいカテゴリを選択してください。報告フレームワークでは、連結子会社（50%超を保有）はすべて報告されることを前提としています。 *運用会社* 当てはまるものをすべて選択してください（h-k）。組織が一つのサービスしか提供していない場合は、「50%以上」を選択してください。報告フレームワークでは、連結子会社（50%超を保有）はすべて報告されることを前提としています。各カテゴリにおけるAUMの割合を計算する時は、連結子会社を反映して計算してください。ただし、執行および顧問業務などのように、管理していても運用はしていない資産は運用資産の割合の計算には含めず、このリストの最後の選択肢にある別のサービスとして報告してください。
ロジック	
OO 01	この指標の最初の部分は資産保有者に、2番目の部分は運用会社に適用されます。これは、組織がどのようにPRIに署名しているかによって定義されます。 運用会社が「執行および顧問業務のみ」を選択すると、[OA 17]が適用されます。

OO 01	定義
資産保有者	
企業年金以外の年金またはスーパーアニュエーション、退職基金、積立基金、プラン	企業以外の退職金制度およびまたは年金制度に関連する資産を運用する組織。組織にはおそらく、慎重な運営に責任を負う受託者または取締役会があり、組織の義務の一部は法律により規定されている場合があります。
企業年金またはスーパーアニュエーション、退職基金、積立基金、プラン	企業の退職金制度およびまたは年金制度に関連する資産を運用する組織。組織にはおそらく、慎重な運営に責任を負う受託者がおり、組織の義務の一部は法律により規定されている場合があります。
保険会社	生命保険や損害保険市場で保険を販売したり、再保険を提供する金融機関。保険会社は投資資本がある限り、資産保有者です。保険コンサルタントや保険ブローカーはこのカテゴリには含まれません。ただし、従来型の保険商品に加えて年金、スーパーアニュエーション、退職金商品を提供する保険会社はこのカテゴリに含まれます。
財団または基金	運用収入の一部を慈善活動の支援や非営利組織の運営に配分している資金のプール。このカテゴリには、慈善事業や善意の補助金を出す機関が含まれます。しかし、慈善または善意を目的とする年金基金は企業以外の年金または制度にリストしなければなりません。
開発銀行	事業または経済開発のための開発資金の融資（例：出資金、融資資金）を提供する金融機関。
準備金-ソブリンまたは政府が管理するファンド	これにはソブリンウェルスファンド、国債投資ファンド、安定化ファンド、政府準備金ファンド（将来のポジションのバッファーとなることを目的としながらも定義された加盟国のアカウントがないファンドも含む）が含まれます。 これらのファンドは以下の基準の1つまたは複数を満たします：a) AUMの50%以上を政府が保有している、b) 政府が取締役会やCEOの指名権を持つ、c) 政府が投資決定に直接または間接的な影響力を持っている。開発銀行はここにはリストされません。
その他	「その他」に回答すると、組織やピアグループのベンチマークの結果がゆがむ可能性がありますので、AUMの10%以上を「その他」に選択する前にPRI事務局（reporting@unpri.org）までご相談ください。
運用会社	
ファンドの運用	第三者のファンド経由ではなく、企業およびその他の資産への直接の投資。このカテゴリには組織内で投資調査を行い、投資適格（または非適格）の証券のリストをサブアドバイザーに提供する投資家が含まれます。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

基本情報

ファンドオブファンズ、マネージャーオブマネージャーズ、サブアドバイザー商品	このカテゴリには、運用する資産クラスを問わず、すべてのファンドオブファンズの運用会社が含まれます。ファンズオブヘッジファンド、投資信託、不動産ファンド、プライベートエクイティファンドなどがこのカテゴリに含まれます。
その他	「その他」に回答すると、組織やピアグループのベンチマークの結果がゆがむ可能性がありますので、AUMの10%以上を「その他」に選択する前にPRI事務局（reporting@unpri.org）までご相談ください。
執行および顧問業務のみ	執行および顧問業務サービスでは、投資する証券やファンドのプラットフォームを提供します。顧客にはアドバイスをする場合としない場合がありますが、最終的な投資決定を行います。 このカテゴリには、執行または顧問による投資プラットフォームおよびまたは第三者のファンドのスーパーマーケットを含みます。こうしたサービスは通常リテールまたはプライベートバンクが提供しています。一部の運用会社でもこのサービスを提供しています。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

基本情報

OO 02	指標のステータス 必須	目的 グループ分け	原則 一般

OO 02	指標
OO 02.1	組織の拠点がある場所を選択してください。 [国名のドロップダウン]
OO 02.2	オフィスが所在している国数を記載してください（本部を含む）。 ❍ 1カ国 ❍ 2～5カ国 ❍ 6～10カ国 ❍ 10カ国以上
OO 02.3	組織が正規雇用しているスタッフのおおよその人数を記載してください。
OO 02.4	補足情報。 [任意]

OO 02	説明
OO 02	この指標はグループを分けるため、また個々のモジュールに対する回答の範囲/対象を理解するために必要です。
OO 02.1	ほとんどの組織には本拠となるオフィスが1つあります。しかし、組織に2つ以上の本拠地がある場合は、スタッフの人数の観点で見て主要な所在地を選択してください。
OO 02.2	この指標は、組織が直面する複雑性のレベルを測定する指標となります。調査、分析、営業、事務部門のオフィスであるかに関わらず、資産運用業務のオフィス部門を含めてください。 銀行、保険会社、またはその他の機関の資産運用子会社または事業部門のみがPRIの署名者である場合は、その子会社または事業部門のスタッフが含まれるオフィスのみを考慮してください。
OO 02.3	スタッフ数には投資の意思決定プロセスに直接関与する正規社員、事務、マーケティング、人事においてサポート的役割を行う正規社員が含まれます。 スタッフ数には、受益者や顧客は含めないでください。 銀行、保険会社、またはその他の機関の資産運用子会社または事業部門のみがPRIの署名者である場合は、その子会社または事業部門のスタッフのみを考慮してください。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

OO 03	指標のステータス 必須	目的 説明	原則 一般

OO 03	指標	
OO 03.1	組織内に単独でPRI署名者となっている子会社があるかどうかを記載してください。	
	❍ ある	❍ ない
OO 03.2	単独でPRIの署名者となっている子会社をリストし、その子会社のRI活動を組織の連結報告書で報告することを希望するかどうかを記載してください。	
	PRI署名者である子会社の名称	本指標で連結ベースで報告するRIの実施
		❍ はい ❍ いいえ
		❍ はい ❍ いいえ
		❍ はい ❍ いいえ
		❍ はい ❍ いいえ
		❍ はい ❍ いいえ
		❍ はい ❍ いいえ
OO 03.3	補足情報。 [任意]	

OO 03	説明
OO 03	PRIでは、組織の最高レベルが子会社を含めた組織全体のために署名することを求めています。 これは、署名者は通常連結AUMのすべてについて報告することが求められることを意味します。 しかし、組織が署名者になった後でも、子会社が単独で署名する場合もあります。PRIでは、グループ内の責任投資プロセスや実践をより体系的にとらえるため、単独で署名した子会社の過半数を超える所有者である組織が連結AUMのすべてについて報告することを奨励しています。 一方で、PRIは連結ベースで作成し、報告するには余分な時間やリソースが必要になることがあることについても理解しています。従って、すでにPRIに単独で報告している子会社がある場合、この指標を組織の報告から除外し、こうした子会社の単独の報告を参照することができます。この場合、これらの子会社の署名者のAUMは組織のAUMまたは資産クラスの内訳には含めず、OO 04またはOO 05で報告する必要もありません。
ロジック	
OO 03	[03.1]で「ある」と回答すると、[03.2]が適用されます。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

OO 04	指標のステータス 必須	目的 グループ分け	原則 一般

OO 04	指標
OO 04.1	報告年度の最終日を記載してください。

日	年	月	日

OO 04.2	報告年度の最終日時点におけるAUM総額を記載してください。

AUM合計	兆	10億	100万	千	百

通貨	
	[通貨ボックスはドロップダウンリストになります: 米ドル、ユーロ、英ポンド、カナダドル、豪ドルが上位に、次にアルファベット順]

米ドル建て資産 [自動計算]	兆	10億	100万	千	百

OO 04.3	資産クラス構成について提供したい情報の詳細レベルを記載してください。
	❍ 5%単位（例：45%）のおおよその内訳 ❍ 大まかな内訳（例：10%未満、10～50%、50%以上）
OO 04.4	補足情報。 [任意]

OO 04	説明
OO 04.2	報告年度は、報告することを選択した12ヵ月です。
	組織のAUMは以下を表します。 • すべての資産運用子会社を連結したAUM（組織が過半数を保有し、先の指標3.2でリストした現在のPRI署名者が独立して報告したAUMを差し引いた純額） • 未払いのコミットメント（例：プライベートエクイティ、インフラ、不動産） 現地通貨建てのAUM総額に記載した金額は、国際通貨基金（IMF）が発表する2013年9月1日の為替レートによって米ドルに換算されます。報告年度の最終日の為替レートでAUMを換算したい場合は、直接米ドルで情報を入力してください。
OO 04.3	資産クラス構成の内訳は次の指標（OO 05）で報告します。この情報を使用することにより、読者が組織のポートフォリオの大まかな構成を理解しやすくなります。組織と関係がある指標だけを報告するため、この情報はオンライン報告ツールのモジュールや指標をカスタマイズする目的でも使用されます。 **資産クラス構成を5%単位または大まかな内訳で報告することを選択し、OO 05aまたはOO 05bの内訳を一般に公表したくない場合は、OO 06で一般に対して公表する資産構成を独自の方法で公表することができます。**

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

ロジック	
OO 04	[05]では資産クラス構成の内訳を大まかな割合で示すか、おおよそのパーセンテージで表示するかを選択できます。このため、[05]は2つの部分に分かれています。 • [04.3]で「5%単位のおおよその内訳」を選択すると、[05a]が適用されます。 • [04.3]で「大まかな内訳」を選択すると、[05b]が適用されます。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

OO 05 オプション a	指標のステータス 報告義務 自主開示	目的 ゲートウェイ	原則 一般

OO 05a	指標		
OO 05a.1	以下の資産クラスを使用して、報告年度末時点の組織のAUMのおおよその内訳を記載してください。		
		組織内で運用	組織外で運用
	[a] 上場株式	%	%
	[b] 債券– 社債	%	%
	[c] 債券– 政府債	%	%
	[d] 債券- その他	%	%
	[e] 私募債	%	%
	[f] プライベートエクイティ	%	%
	[g] 不動産	%	%
	[h] インフラ	%	%
	[i] コモディティ	%	%
	[j] ヘッジファンド	%	%
	[k] 森林	%	%
	[l] 農地	%	%
	[m] 金融包摂	%	%
	[n] 現金	%	%
	[o] その他 (1) (具体的に記入してください) _____	%	%
	[p] その他 (2) (具体的に記入してください) _____	%	%
	合計 (100%になるようにしてください)	**100%**	
OO 05a.2	補足情報。 [任意]		

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

OO 05 オプション b	指標のステータス 報告義務 自主開示	目的 ゲートウェイ	原則 一般

OO 05b	指標		
OO 05b.1	以下の資産クラスを使用して、報告年度末時点の組織のAUMのおおよその内訳を記載してください。		
		組織内で運用	組織外で運用
	[a] 上場株式	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[b] 債券– 社債	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[c] 債券– 政府債	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[d] 債券- その他	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[e] 私募債	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[f] プライベートエクイティ	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[g] 不動産	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[h] インフラ	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[i] コモディティ	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[j] ヘッジファンド	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[k] 森林	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[l] 農地	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[m] 金融包摂	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[n] 現金	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[o] その他（1）（具体的に記入してください）_____	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	[p] その他（2）（具体的に記入してください）_____	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上	❍なし❍10%未満❍10~50%❍50%以上
	合計（100%になるようにしてください）	**100%**	
OO 05b.2	補足情報。 [任意]		

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

OO 05aおよび5b	説明
OO 05.1	すべての説明や定義をよく読んでから回答してください。この指標への回答により、報告フレームワークの後半でどのモジュール、セクションおよび指標が表示されるかを決定します。パーセンテージのすべての分母はAUM総額を基にしています。AUMの10%未満を占める資産クラスについては、報告するかどうかを選択できます。 これらの説明に加え、別の資産クラスの定義も参照してください。これにより、二重カウントや資産を間違ったカテゴリにリストすることを防ぐことができます。
ロジック	
OO 05	これはゲートウェイ指標です。指標[10-12]と組み合わせ、どのモジュールを報告しなければならないか報告できるかを決定します。 [04]の選択により、[05a]または[05b]のいずれかに回答します。回答からこれらの指標へのロジックは同一です。以下は、この指標への回答により影響される指標です。 **「組織概要」モジュールでは、** • 組織外で運用する資産を報告すると、[07]が適用されます。 • 組織内または組織外で運用する上場株式を報告すると、[10]が適用されます。 • 上場株式以外に組織内または組織外で運用する資産クラスが1つ以上あると報告すると、[11]が適用されます。組織内でこれらの資産を運用していると報告すると[11.1]が、組織外で運用していると報告すると[11.2]が適用されます。 **「組織概要」モジュール以外では、** 指標[10]および[11]は、該当する資産クラスの責任投資を実施しているかどうかを捕捉します。該当する資産クラスにおいて特定の活動を行っていることを確認すると、報告フレームワークの特定モジュールまたはセクションの報告を決定する基準値は以下のようになります。 • 資産クラスのAUMの10%以上を組織内で運用する署名者は、関連する直接モジュールを報告する必要があります。2013/2014年の報告サイクルでは、すべての署名者は「直接– 債券」および「直接–インフラ」モジュールに任意で回答します。 • 資産クラスのAUMの10%以上を組織外で運用する署名者は、「運用会社の選定、指名、モニタリング」モジュールで該当する資産クラスについて報告する必要があります。2013/14年の報告サイクルでは、すべての署名者は、債券またはインフラの運用会社の選定、指名、モニタリングを任意で報告します。 • 組織内で運用される資産のすべてまたは一部にエンゲージメントや（委任状による）議決権行使を実行している署名者は、組織内と組織外で運用する資産の合計が10%以上である場合、「直接上場株式の積極的な保有」モジュールで報告しなければなりません。 • 金融危機のカテゴリのAUMに関わらず、「金融危機」モジュール（直接および/または間接）はPIIF署名者は「金融危機」モジュールへの回答が必須となり、PIIFに非署名者は任意となります。 • 金融危機における組織内および組織外のAUMの50%以上を保有するPIIF署名者は、「包括的アプローチ」モジュールを入力する必要はなく、任意になります。 • 間接的に投資した金融危機資産の10%未満を保有する大半の金融危機の直接投資家は、「間接-金融危機」モジュールを入力する必要はありません。 [05]および[10-11]を入力すると（該当する場合）、指標[12]には、必須モジュールと、報告を選択できるモジュールの最終的な内訳が表示されます。
評価	
OO 05	報告する各モジュールに基づいて評価されます。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

OO 05aおよび5b	定義
組織内および組織外で運用される資産	
組織内および組織外で運用される選択肢	組織内の運用とは、連結および完全子会社を含め、組織の内部で行われる投資決定（買い/売り/ホールド/ウェイト）を指します。組織外の運用とは、第三者の組織（運用会社など）が組織に代わって行う投資決定（買い/売り/ホールド/ウェイト）を指します。 組織内で投資調査を主に行い、サブアドバイザーに適格証券（または非適格証券）のリストを提供する運用会社は、組織内で資産を運用しているものとしてリストしてください。ファンドオブファンズやマネジャーオブマネジャーであっても、対象資産の投資決定（買い/売り/ホールド）が第三者によって行われている場合、組織外で資産を運用しているものとしてリストしてください。 組織内（直接）および組織外（間接）で運用されている資産に具体的に何を含めるかを確認するには、各資産クラスの定義を参照してください。金融包摂の組織内運用と組織外運用の区別についてのガイダンスは、以下をご覧ください。
資産クラス	
上場株式	あらゆる法管轄地域のすべての上場株式。これにはヘッジファンドが保有する上場株式は含まれません。
債券– 社債	債券- 社債は、上場および非上場の企業が発行する上場証券と定義されます。
債券– 政府債	債券- 政府債は、国家または地方政府が発行する上場証券と定義されます。
債券- その他	債券- その他は、企業でも国家または地方政府でもない団体が発行する上場証券と定義されます。これには多国籍機関（例 世界銀行、IFC）、開発銀行などがあります。資産担保証券（モーゲージ担保証券を含む）も含む場合があります。
私募債	私募債は証券取引所で一般に取引されない債券からなります。メザニン、シニアローン、第二抵当権、ハイイールド債などがあります。私募債を1つの資産クラスとして運用している場合は、私募債をここで別にリストしてください。ただし、私募債が別の資産クラス（例：債券またはプライベートエクイティ）で運用されていて、組織のRIアプローチがこれらの資産と共に報告できる場合には、該当する資産クラスの私募債資産を報告することもできます。
プライベートエクイティ	非上場で保有されている企業のエクイティ持分。
不動産	不動産は、非上場の現物不動産への直接投資、非上場の不動産ファンドへの投資、不動産に投資する上場または非上場の不動産会社への投資から構成されます。 非上場の現物不動産への直接投資（エクイティまたはデット）を組織内で（直接）運用しているとしてリストしてください。 組織に代わって投資決定やモニタリングを行う非上場の不動産ファンドまたはプロパティマネジメント会社への投資については、組織外で（間接）運用しているとしてリストしてください。ただし、組織がプロパティマネジメント会社に投資していて、現物不動産資産の投資決定やモニタリングに深く関与している場合、資産を直接運用しているとしてリストし、「不動産」モジュールで報告することもできます。
インフラ	非上場のインフラファンドおよび直接のインフラ投資。これにはエクイティとデットの両方が含まれます。
森林	直接投資、森林ファンドおよびマネージド投資スキームなど森林関連のあらゆる投資。
農地	直接投資、農地ファンドおよびマネージドスキームなど農地および農業関連のあらゆる投資。
ヘッジファンド	資産クラスや戦略に関わらず、ヘッジファンドの構造を持つあらゆる投資。ヘッジファンド構造を通して非上場または上場企業に投資する場合は個々で報告し、二重カウントしないでください（例えば、ヘッジファンド構造で保有している上場株式を上場株式でも報告しないでください）。
コモディティ	現物資産への直接投資、コモディティの先物契約によるコモディティのロングポジション、コモディティの上場信託（ETF）によるコモディティのロングポジションなど、コモディティに関連するあらゆる投資。ヘッジファンド戦略にコモディティ投資を一部含んでいてそれが主体ではない場合も、ヘッジファンドの数値に含めてください。
金融包摂	このカテゴリには、金融サービス（融資、預金、保険、住宅ローン、送金、支払）を、従来これらのサービスを受けられなかった消費者、零細企業、中小企業に提供するリテール機関（企業、銀行、マイクロファイナン

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

	ス機関）への直接的または間接的な投資が含まれます。これは新興国でも先進国でもみられます。組織内運用（直接）と組織外運用（間接）の区別についてのガイダンスは、以下をご覧ください。
現金	このカテゴリは、別の資産クラスとして運用される現金および現金等価物が含まれます。
その他	このカテゴリには、上記のカテゴリのいずれにも当てはまらない資産が含まれます。

組織内および組織外で運用される金融包摂	
組織内および組織外で運用される金融包摂のオプション	間接投資には、マイクロファイナンスの投資媒体やマイクロファイナンスを中核的な投資目的やマンデートの1つとしている投資団体への投資を含みます。これは、マイクロファイナンス投資ビークル（上場および非上場の両方）、持株会社、マイクロファイナンスに特化していない投資ファンド（定義は以下を参照）である可能性があります。マイクロファイナンス投資ビークルには、私募債（直接または間接）、エクイティ、マイクロファイナンス機関への保証があります。マイクロファイナンス投資ビークルは、財務的リターンもしくは社会的リターンを重視するかにより、期待されるリターン水準は様々ですが、いずれの場合も元本を確保しながら利益を上げることを目指しています。 以下の3つの種類があります。 1. マイクロファイナンス投資ビークルはマイクロファイナンスに特化した独立した投資団体で、現金以外の資産の50%以上をマイクロファイナンスに投資しています。マイクロファイナンス投資ビークルは、自己運用しているか、運用会社が管理しているかのいずれかで、複数の投資家を対象にしています。マイクロファイナンス投資ビークルは、株式、債券、その他の金融商品を発行することがあります。 2. 持株会社は、マイクロファイナンス機関に融資や技術的な支援を提供します。持株会社は通常、投資先の過半数の持分を保有し、私募の招待によってのみ投資することが可能です。 3. その他のマイクロファイナンス投資機関の例には以下がありますが、これらに限定されません。 • 複数の投資家を対象にしていないマイクロファイナンス投資ファンド • マイクロファイナンスに特化していないが、多額のマイクロファイナンス投資ポートフォリオを保有している投資機関 • ピア・トゥ・ピアのマイクロレンダー • ファンドオブファンズ

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

OO 06	指標のステータス 必須	目的 説明	原則 一般

OO 06	指標
OO 06.1	回答を一般に公開するため、資産クラス構成を開示したいかどうかを記載してください。 ❍ 資産クラス構成をパーセンテージの内訳で公表する ❍ 資産クラス構成を大まかな範囲で公表する ❍ 添付ファイルのように資産クラス構成を公表する [ファイルをアップロード]
OO 06.2	補足情報。 [任意]

OO 06	説明
OO 06.1	このツールへの回答から自動生成されたRI透明性レポートには、組織の資産クラス構成についてのセクションがあります。署名者全体で情報を統一して理解しやすくするため、PRIが提案するガイドラインに従って組織の資産構成を公表することが推奨されます。さらに、これらのカテゴリは報告フレームワークのモジュールの対象と一致し、ポートフォリオの規模やウェイトを理解するのに役立ちます。ただし、資産クラス構成を組織自身のアプローチに基づいて報告することを希望する場合は、別のファイルをアップロードして行うことが可能です。
ロジック	
OO 06	[04]でおおよそのパーセンテージの内訳を報告し、[05a]に回答すると、資産クラス構成をパーセンテージの内訳で公表する選択が適用されます。 すべての回答者に「資産クラス構成をパーセンテージの内訳で公表する」または「添付ファイルとして資産クラス構成を公表する」のいずれかの選択ができます。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

基本情報

OO 07	指標のステータス 報告義務 自主開示	目的 グループ分け	原則 一般

OO 07	指標	
OO 07.1	組織外で運用する資産のうち、分離型マンデートとプール型ファンドの内訳を示してください。	
		組織外で運用する資産に占める割合（%）
	分離型マンデート	❍ 0% ❍ 10%未満 ❍ 10～50% ❍ 50%以上
	プール型ファンド	❍ 0% ❍ 10%未満 ❍ 10～50% ❍ 50%以上
	組織外で運用する資産の合計	**100%**
OO 07.2	組織外で運用する資産のうち、ファンドオブファンズで運用している割合を示してください。	
		組織外で運用する資産に占める割合（%）
	ファンドオブファンズ	❍ 0% ❍ 10%未満 ❍ 10～50% ❍ 50%以上
OO 07.3	補足情報。 [任意]	

OO 07	説明
OO 07	分離型マンデートとプール型ファンドを区別する理由は、以下に定義を示すように、個々の投資家による影響度、すなわち外部の運用会社の選定、指名、モニタリングにESG問題を組み入れるアプローチが大きく異なる場合があることが原因です。従って、内訳を評価プロセスに使用し、同様の内訳を持つ組織と比較します。
OO 07.2	組織がファンドオブファンズで運用/投資する資産の内訳を評価プロセスに使用し、同様の内訳を持つ組織と比較します。
ロジック	
OO 07	この指標は、[05]で組織外で運用する資産を報告すると適用されます。

OO 07	定義
分離型マンデート	投資は組織だけのために実行され、投資基準（エンゲージメントや議決権の行使の際にESG問題が投資のプロセスや実行にどのように考慮されるかを含む）は署名者と協議の上決定され、資産はこの基準に従って運用されます。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

基本情報

プール型ファンド	個人投資家の資産を投資目的のために合算する運用スキーム。一般的に、これらのファンドの投資家は分離型マンデートよりも、これらのファンドに与える影響が小さくなりがちです。
ファンドオブファンズ	このカテゴリには、運用する資産クラスを問わず、すべてのファンドオブファンズの運用会社が含まれます。ファンズオブヘッジファンド、投資信託、不動産ファンド、プライベートエクイティファンドなどがこのカテゴリに含まれます。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

OO 08	指標のステータス 報告義務 自主開示	目的 グループ分け	原則 一般

OO 08	指標	
OO 08.1	組織のAUMの内訳を市場別に示してください。	
	先進国市場	❍ 0% ❍ 10%未満 ❍ 10～50% ❍ 50%以上
	新興国市場、フロンティア市場、その他の市場	❍ 0% ❍ 10%未満 ❍ 10～50% ❍ 50%以上
OO 08.2	補足情報。 [任意]	

OO 08	説明
OO 08	市場や国は、MSCI の市場分類の枠組みに従って分類することができます。詳細の概要はこちらのリンクを参照ください。定義は下方で確認することができます。 先進国市場の投資家が実施できる RI は、新興国市場、フロンティア市場その他の市場の投資家が実施できる RI とは異なる場合があります。この情報を報告することにより、組織の RI 実施を同様の内訳を持つ他の組織と比較できるようになります。

OO 08	定義
先進国市場	MSCIの分類に基づき、以下の国は先進国市場のカテゴリに含まれます： オーストラリア、オーストリア、ベルギー、カナダ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、香港、アイルランド、イスラエル、イタリア、日本、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポルトガル、シンガポール、スペイン、スウェーデン、スイス、イギリス、アメリカ合衆国。
新興国市場、フロンティア市場およびその他の市場	MSCIの分類に基づき、以下の国は新興国市場のカテゴリに含まれます： ブラジル、チリ、中国、コロンビア、チェコ共和国、エジプト、ハンガリー、インド、インドネシア、韓国、マレーシア、モロッコ、メキシコ、ペルー、フィリピン、ポーランド、ロシア、南アフリカ、台湾、タイ、トルコ 以下の国はフロンティア市場のカテゴリに含まれます： アルゼンチン、バーレーン、バングラデシュ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ボツワナ、ブルガリア、クロアチア、エストニア、ガーナ、ジャマイカ、ヨルダン、カザフスタン、ケニア、クウェート、レバノン、リトアニア、モーリシャス、ナイジェリア、オマーン、パキスタン、カタール、ルーマニア、セルビア、スロバキア、スリランカ、トリニダード・トバゴ、チュニジア、ベトナム、ジンバブエ、アラブ首長国連邦、ウクライナ。 その他の市場は上記のカテゴリにリストされていないすべての国が含まれます。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

基本情報

OO 09	指標のステータス 自主開示	目的 説明	原則 一般

OO 09	指標
OO 09.1	組織の責任投資活動を理解するうえで重要な、組織、その使命、戦略、活動または投資についての補足情報を提供してください。

OO 09	説明
OO 09	この指標は、責任投資活動の詳細を求めているのではありません（これらは報告フレームワークの後半で取り上げられています）。この指標では、組織の全体的な概要や主要な活動を報告することができます。組織についてほとんど知らないステークホルダーを念頭において回答し、責任投資活動について報告した情報が組織全体を理解するうえで役立つようにしてください。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

PRI Principles for Responsible Investment

セクション

ゲートウェイ資産クラス実施指標

OO 10	指標のステータス 必須	目的 ゲートウェイ	原則 一般

OO 10	指標
OO 10.1	報告年度に上場株式に対して組織が直接的または間接的に実施した責任投資活動を選択してください。 ❑ 組織内で運用している資産の投資決定にESG問題を組み入れている ❑ 組織外の運用会社の選定、指名、モニタリングプロセスにおいてESGの組み入れ、エンゲージメント、（委任状による）議決権行使を行っている ❑ 組織のスタッフ、協働またはサービスプロバイダーを通じてESG問題について企業へのエンゲージメントを実施している ❑ 直接またはサービスプロバイダーを経由して、（委任状により）直接投票を行っている ❑ 上記のいずれも行っていない
OO 10.2	組織内および組織外で運用する上場株式の合計がAUM全体の10%以上であるかどうかを記載してください。 ❍ 組織が保有する上場株式の合計は、AUM全体の10%以上である ❍ 組織が保有する上場株式の合計は、AUM全体の10%未満である
OO 10.3	補足情報。 [任意]

OO 10	説明
OO 10	この指標への回答により、報告フレームワークの後半でどの指標またはモジュールが表示されるかを決定します。
ロジック	
OO 10	これはゲートウェイ指標であり、[11-12]と合わせて、どのモジュールを報告するかを決定します。指標[10.1]内 • 「組織内で運用する資産の投資決定にESG問題を組み入れている」と報告すると、「上場株式の組み入れ」モジュールが適用されます。組織内で運用される上場株式がAUMの10%未満である場合、このモジュールの報告は任意です。 • 「組織外の運用会社の選定、指名、モニタリングプロセスにおいてESGの組み入れ、エンゲージメント、（委任状による）議決権行使を行っている」を報告すると、「運用会社の選定、指名、モニタリング」モジュールの上場株式の部分が適用されます。組織外で運用される上場株式がAUMの10%未満である場合、このモジュールの報告は任意です。 • 「組織のスタッフ、協働またはサービスプロバイダーを通じてESG問題について企業へのエンゲージメントを実施している」を報告すると、「上場株式の積極的な保有」モジュールのエンゲージメントセクションが適用されます。[10.2]が適用され、「組織が保有する上場株式の合計は、AUM全体の10%以上である」を報告すると、モジュールのこの部分の報告は必須になります。10%未満の場合は、報告は任意です。 • 「直接またはサービスプロバイダーを経由して、（委任状により）直接投票を行っている」を報告すると、「上場株式の積極的な保有」モジュールの（委任状による）議決権行使セクションが適用されます。[10.2]が適用され、「組織が保有する上場株式の合計は、AUM全体の10%以上である」を報告すると、モジュールのこの部分の報告は必須になります。10%未満の場合は、報告は任意です。 指標[10.2]は、[05]で組織内および組織外で上場株式を運用すると報告すると適用されます。

評価	
OO 10	回答により、該当するモジュールで評価されます。例えば、組織内で資産を運用しているが、組織内のスタッフがエンゲージメントを実施している場合、「直接– 上場株式の積極的な保有」モジュールでエンゲージメントを評価されます。 「上記のいずれも行っていない」を選択すると、AUMの10%以上を保有する組織内および/または組織外の上場株式セクションのスコアがゼロになります。

OO 10	定義
組み入れ	PRI署名者の原則1において、署名者はESG問題を投資分析や意思決定プロセスに組み入れることを約束します。報告フレームワークでは、ESGの組み入れとは、投資の意思決定プロセスにおけるESG情報の考慮および使用を意味します。報告フレームワークはこれを行う4つの方法に触れています。 • スクリーニング • サステナビリティをテーマとする投資（環境および社会をテーマとする投資） • ESG問題の統合 • 上記の組み合わせ エンゲージメントのアプローチの対象となり、以上のいずれの戦略にも当てはまらない資産はESG組み入れに含めないでください。 責任投資業界の標準化とコミュニケーションを改善するため、PRIは用語の定義をGlobal Sustainable Investment Allianceと一致させています。 詳細は、「主な定義」文書を参照してください。
エンゲージメント	エンゲージメントとは、ESG問題についての投資家と現在の投資先または投資先候補（企業、政府、地方自治体など）の間のやりとりを指します。エンゲージメントはESGの実務に対して影響する（または影響する必要を特定する）、あるいはESGに関する情報開示を改善するために行われます。
（委任状による）議決権行使	議決権行使とは、経営陣および/または株主決議への投票、株主決議の提案を指します。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

OO 11	指標のステータス 必須	目的 ゲートウェイ	原則 一般

OO 11	指標
OO 11.1	報告年度に、組織内で運用される以下の資産クラスについて、投資決定や積極的な保有の実務にESG問題を組み入れたかどうかを記載してください。 ❑ 債券– 社債 ❑ 債券– 政府債 ❑ 債券– その他 ❑ 私募債 ❑ プライベートエクイティ ❑ 不動産 ❑ インフラ ❑ コモディティ ❑ ヘッジファンド ❑ 森林 ❑ 農地 ❑ 金融包摂 ❑ 現金 ❑ その他（1） ❑ その他（2） ❑ 上記のいずれも行っていない
OO 11.2	報告年度に組織外で運用される以下の資産クラスについて、組織外の運用会社の選定、指名、モニタリングプロセスにおいてESGの組み入れや積極的な保有に取り組んだかどうかを記載してください。 ❑ 債券– 社債 ❑ 債券– 政府債 ❑ 債券– その他 ❑ 私募債 ❑ プライベートエクイティ ❑ 不動産 ❑ インフラ ❑ コモディティ ❑ ヘッジファンド ❑ 森林 ❑ 農地 ❑ 金融包摂 ❑ 現金 ❑ その他（1） ❑ その他（2） ❑ 上記のいずれにも取り組んでいない

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

OO 11.3	原則1 および/または原則2 を実施していない資産クラスについて情報を提供してください。 [任意]

OO 11	説明
OO 11	この指標への回答により、報告フレームワークの後半でどの指標またはモジュールが表示されるかを決定します。
ロジック	
OO 11	指標11.1]は、[05]で組織内で上場株式以外の資産を運用すると報告すると適用されます。 • モジュールがある資産クラスについては、投資決定や積極的な保有の実務にESG問題を考慮すると報告すると、そのモジュールが適用されます。ただし、AUMが10%の基準値を下回る場合は、[12]でこれらの資産について報告しないことを選択できます。「債券–社債および政府債、インフラ」は、報告したAUMにかかわらず、2013/14報告年度はいずれも任意のモジュールです。 • モジュールがないその他の資産クラスについては、このオプションを選択すると、自由回答方式のボックスが表示され、組織のアプローチを説明することができます。 指標11.2]は、[05]で組織外で上場株式以外の資産を運用すると報告すると適用されます。 • すべての資産クラスについて、外部の運用会社の選定、指名、モニタリングプロセスにおいてESGの組み入れや積極的な保有に取り組んでいると報告すると、「間接–運用会社の選定、指名、モニタリング」モジュールの関連指標が適用されます。ただし、AUMが10%の基準値を下回る場合は、[12]でこれらの資産について報告しないことを選択できます。債券およびインフラストラクチャは、報告したAUMにかかわらず、2013/14報告年度はいずれも任意のモジュールです。 • 特定のセクションがないその他の資産クラスについては、このオプションを選択すると、自由回答方式のボックスが表示され、組織のアプローチを説明することができます。
評価	
OO 11	AUMの10%以上を保有し、その資産クラスの投資決定や積極的な保有の実務にESG問題を組み入れていない場合、関連モジュールまたはモジュールのセクション（例：運用会社の選定、指名、モニタリング）のスコアがゼロになります。

OO 11	定義
積極的な保有	積極的な保有とは、投資先の活動や行動に影響を及ぼすために権利や所有持分を使用することです。資産クラスにより、適用が異なる場合があります。上場株式については、エンゲージメントおよび（委任状による）議決権行使（株主決議の提案を含む）を含みます。他の資産クラス（債券など）については、エンゲージメントは関連する場合もありますが、（委任状による）議決権行使は関係しません。

Copyright © 2013 PRI Association. All rights reserved

OO 12	指標のステータス 必須	目的 ゲートウェイ	原則 一般

OO 12	指標	
OO 12.1	入力する必要があるモジュールおよびセクションを以下にリストしています。これは、AUMの内訳に記載された割合およびゲートウェイ指標への回答に基づいています。組織のAUMの10%以上を占める資産クラスについてのみ報告が義務付けられています。リストから該当するモジュールやセクションを選択すると、任意で報告することができます。直接-債券およびインフラは常に自主開示です。	
	中核的なモジュール	
	❑ 組織概要 ❑ 包括的アプローチ（専用モジュールのない資産クラスを含む）	
	直接またはサービスプロバイダーを経由したRI実施	**外部の運用会社を経由したRI実施**
	直接- 上場株式の組入れ ❒ 直接- 上場株式の組入れ *直接- 上場株式の積極的な保有* ❒ 直接– エンゲージメント ❒ 直接– （委任状による）議決権行使 *直接– 債券* ❒ 直接– 債券- 社債 ❒ 直接– 債券- 政府債 *直接- 専用モジュールがあるその他の資産クラス* ❒ 直接- プライベートエクイティ ❒ 直接– 不動産 ❒ 直接- インフラ ❒ 直接- 金融商品	*間接- 組織内の運用会社の選定、指名、モニタリング* ❒ 間接– 上場株式 ❒ 間接– 債券- 社債 ❒ 間接– 債券- 政府債 ❒ 間接– 債券- その他 ❒ 間接– 私募債 ❒ 間接– プライベートエクイティ ❒ 間接– 不動産 ❒ 間接– インフラ ❒ 間接– コモディティ ❒ 間接– ヘッジファンド ❒ 間接– 森林 ❒ 間接– 農地 ❒ 間接– 現金 ❒ 間接– その他（1） ❒ 間接– その他（2） *間接- 金融商品* ❒ 間接- 金融商品
	終了モジュール	
	❑ 終了モジュール	
OO 12.2	組織が実施しているRI活動を関連するモジュールやセクションで説明することができます。希望により、報告していない分野に関する補足情報を提供することもできます。 [任意]	

PRI Principles for Responsible Investment

OO 12	説明
ロジック	
OO 12	この指標は、[05]から[10-11]への回答に基づき、組織が報告できる/報告する必要があるモジュールおよびセクションの概要を提供します。報告が必須であるモジュールまたはセクションはすでにチェックされており、選択を外すことはできません。任意のモジュールまたはセクションの場合、ボックスにチェックを入れて報告の意思を確認します。 指標[10-11]で、特定の資産クラスや分野で責任投資を実施していないと回答すると、そのモジュールまたはセクションは、AUMが10%または基準値を超えている場合であっても適用されません。これは、指標[12]を選択できないことを意味します。その代わり、これ以前の指標のコメント欄で特定分野において実施しないことについて報告することができます。 特定の活動を行っていることを確認すると、特定のモジュールまたはセクションを報告しなければならないかどうかを決定する基準値は以下のようになります。 • 資産クラスのAUMの10%以上を組織内で運用する署名者は、関連する直接モジュールを報告する必要があります。2013/2014年の報告サイクルでは、すべての署名者は「直接– 債券」および「直接–インフラ」モジュールに任意で回答します。 • 資産クラスのAUMの10%以上を組織外で運用する署名者は、「運用会社の選定、指名、モニタリング」モジュールで該当する資産クラスについて報告する必要があります。2013/14年の報告サイクルでは、すべての署名者は、債券またはインフラの運用会社の選定、指名、モニタリングを任意で報告します。 • 組織内で運用される資産のすべてまたは一部にエンゲージメントや（委任状による）議決権行使を実行している署名者は、組織内と組織外で運用する資産の合計が10%以上である場合、「直接上場株式の積極的な保有」モジュールで報告しなければなりません。 • 金融包摂のカテゴリのAUMに関わらず、「金融包摂」モジュール（直接および/または間接）はPIIF署名者は「金融包摂」モジュールへの回答が必須となり、PIIFの非署名者は任意となります。 • 金融包摂における組織内および組織外のAUMの50%以上を保有するPIIF署名者は、「組織概要」および「金融包摂」モジュールのみを入力する必要があります。「包括的アプローチ」モジュールは任意です。 • 間接的に投資した金融包摂資産の10%未満を保有する大半の金融包摂の直接投資家は、「間接-金融包摂」モジュールを入力する必要はありません。